

まにわ恭子 VOL.37 NEWS LETTER

発行日 / 2012年12月25日

発行者 / まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会

〒730-0051

広島市中区大手町2-5-11-204

TEL/FAX 082-541-3151

ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室

TEL 082-504-2616

FAX 082-244-1620

Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

恭子の議会つれづれ



師走の街を賑わせた衆議院選挙は、戦後最低の投票率を記録し、自民党の大勝で終わりました。たくさんの党が乱立し、投票に迷った方も多かったのでは…。民主党に期待をしていた人のなかには「マニフェストと違う」「残念のかぎり」とがっかりして今回は投票しなかった方も多かったのでしょうか。大敗でしたね。市議会ではそれぞれの党に属する議員は応援演説に行ったり、公選ハガキを書いたりバタバタしている様子でしたが、無所属の私は、各党の公約を読んだり、地方分権に関する記事や各地域の選挙分析を読み込んだりの毎日…とにかく12月議会に全力投球をしていました。

そんな選挙戦のさなか、県・市の重要案件である高速5号線に反対している住民の方が、丁寧に細かく議会でロビー活動をされていました。主に二葉山トンネル工事による土地の地盤沈下を危ぶんだ活動です。市長は「自分は公約で『高速5号線を通す』と約束したのだから」と言い、高速5号線着工を決断しました。反対住民からは「『対話』といいながら、住民対話集会で市長が突然キレて激怒したのはいかがなものか」とか「報告書に市民の目線が欠けている」という発言がありました。現在のところ、より安全に掘削するシールド工法を選択したことで、当初739億円かかるとされていた工事費が、122億円増の861億円となりました。

➤ の高速5号線とトンネルが完成すると、市内から広島空港まで7分短縮するというのですが、結局どこかで渋滞すれば、おおきな効果は期待できないのではないのでしょうか。また、トンネル工事の安全性を発表したにもかかわらず、自宅の地

盤を心配する地元住民の不安を解消できなかったのは、行政側がきちんと住民の皆さまの話を聴くことができなかったせいではないかと思います。

次に事務事業の見直しです。中間報告では、見直すことで約4億円の財源を確保するというのです。しかし、その内容は、高齢者の公共施設利用料の減免廃止、重度身体障害者、乳幼児などの入院時の食費負担補助廃止、留守家庭子ども事業の有料化など弱い人たちへの締め付けが目立ちます。ある程度の応分負担は必要だという認識はありますが、私は本来、政治は弱い人たちのためにあると思っています。見直されるべきところは他にたくさんあるはずですよ。どうしてこういった案が提出されるのでしょうか。

例えば、公共施設は市外の人でも利用していたりします。むしろ、市外の人から使用料を徴収するとか、対象年齢を65歳から70歳に変更するとか工夫があってもいいのではないのでしょうか。働く女性の味方である留守家庭事業も課題が多いことは理解できますが、いきなり有料と提案されても、いくらなら妥当なのかなど十分な議論はされてはいけません。これから予算編成に向けて、喧々諤々の白熱した議論になると思います。

松井市長が、市長就任して2年経過しようとしているのですが、なかなか「市長の目指す広島市に、未来像はこれだ!」というものが見えてきません。「やはり元官僚だから、事なかれ主義なのか」と言われたいよう頑張っていたらいいと思います。

市議会 こぼれ話

“人のウワサも75日”といひます。全くそのとおりで、酒気帯び運転で書類送検され辞職した市議会議員のことは、もう話にもあがりません。「そういえば…そういう議員もいたねえ」という感じです。本人が目の前にいないからでしょうか。使用されていた控え室は、今は空き部屋になり活用されていません。無免許運転で有罪になり、議会から退職勧告されながら、議員に居続ける県会議員もいます。私の周りでも「早く辞職すればいいのに、無駄遣いだ」という声は沢山でています。しかし報道では、本人は「辞職

しない」とのこと。引きつづき議員報酬も支払い続けなくてはなりません。現在解職のための署名が集まっているので、手続きがすすめば、全国初の都道府県議解職のための投票が行われることとなります。この投票にかかるコストは、約6000万円だそうです。つまり一人の議員をやめさせようとする、それだけ税金が使われるということです。県、市とわず、すべての議員は清廉潔白で、それなりの倫理規範が必要なことは言うまでもありませんが、何ヶ月もかけての署名運動を続けた「不正な議員は許さない」との住民の意思は、きっと広島の誇りになると思います。住民の力は、ほんとうに偉大です。

私はこの度一般質問で、平和発信、旧市民球場跡地、雇用対策推進、がん対策、NPO法人、防災、地域包括支援センターの7項目について質問しました。その中からトピックスとして2項目をお伝えします。

一般質問

平和発信について

もっと広島をアピールしなきゃ!!

他都市からの行政視察の目的で圧倒的に多いのは、平和への取り組み、平和教育など平和関連です。広島市長の役割は、積極的に広島をそして平和を発信し続けることだと思います。県知事は、国際平和拠点ひろしま構想をはじめ、あらゆる場面で諸課題に取り組み始めています。さて市長ですが、世界に誇れるまちの実現と宣言されていますが、平和の取り組みや広島の魅力を伝えているの？と思わせるくらい薄く、停滞しているように感じます。市長自身の取り組みの自己評価はどうでしょうか？

答弁

平和宣言に関して、被爆体験談を盛り込むことに重点を置いたものとしたことから、感銘を受けた、被爆者の願いを語っていただいたという意見が多く、思いがしっかりと伝わったと実感している。また、記者会見や各種講演で内容のある情報をわかりやすく積極的に発信しています。

コメント!!

もう少しガツンとくる答弁を期待していましたが…。評価は良いも悪いもきちんと受止めてほしいと思います。もっと核廃絶に踏み込んだメッセージが欲しいなどという意見があったことも確か。積極的に発信しているというのに影が薄いのはなぜでしょうか。

議員提案

病院事業について

独立法人化を求めます

広島市は、5病院(広島市民病院・安佐市民病院・舟入病院・総合リハビリテーションセンター・安芸市民病院)を管轄しています。その内、安芸市民病院は医師会に委託です。これらを独立法人化することで、例えば医療スタッフの定員決定や採用が条例の縛りなく柔軟になり、サービスの向上につながります。私は独立法人化することのメリットを訴え、独立採算制を強く求めました。因みに一般会計からの繰入金金は年間35億円です。

議員提案

中区の浸水について

早期の浸水対策を!!

7月3日	7月14日	8月14日	11月17日
60mm	43mm	48mm	26mm

◀2012年、冠水した時の雨水量/h▶

一般質問

雇用対策について

もっとスピード感をもって進めなきゃ!!

労働人口が減少していくなか、団塊の世代が定年を迎え、新人の育成、技術継承などが課題となっています。一方では、職を求めても職につけない人がいるなか、いかに人と職とをマッチングさせるかが行政の力量となります。今回、広島市と広島労働局が共同で、生活困窮者への就労支援窓口を2区(南区・佐伯区)におきました。なぜこの2区なのですか？とてもよい取り組みのように思いますが、現在の実績はどのように上がっていますか？また他区でも常設については、どのようにお考えでしょうか？

答弁

就労支援窓口をすべての区役所に設置したいと考えていましたが、広島労働局における予算や人員体制の制約等の課題があり、先行的に2区で実施することになりました。実績は、2ヶ月間で52名が利用し、うち6名の就職が決定いたしました。今後は、これまでの広島労働局との協議の経緯を踏まえると、一気に残り6区全部に常設窓口を設置することは困難であると判断し、まずは2区を確実に増やすということにしました。

コメント!!

本来は生活困窮者の多い中区、西区から窓口を開設してもらったほうが効果があるのではないのでしょうか。労働局の管轄からの選択ではなく、まさに必要としている地域から推進すべきです。

議員提案

駐輪指導について

抜本的な駐輪場の早急整備と人件費削減

条例により、定めた放置規制地域を中心に、道路に放置された自転車の撤去をはかることが指導員の役割です。調べると2～3人体制で市内6ヶ所を巡回し、午前8時30分～午後6時15分の間、従事しています。問題はその人件費です。年間平均ひとりあたり約490万円です!! 総額1億円超です。駐輪場をふやせば人件費も削減できます。

広島市の雨水による浸水対応は53mm/hで、広島市中区では道路が冠水!!する状況が頻発しています。異常気象によって、最近ではゲリラ的に強い雨が降りますので対応が急がれます。西川口町、舟入南地区は雨水幹線に接続する工事がすすめられていますが、完成予定は来年の梅雨時期です。

*この市政報告書は、会派の了解を得て発行しています。

本会議・質疑

落石事故による損害賠償について

事故の概要は、平成24年5月、広島市西区三滝本町1丁目の広島市営三滝墓園内に自動車を停車していたところ、園路側の山から落石があり、車両が損傷したという事例。落石は地滑りや崩落の前兆ともいわれ、さらに人身事故につながる危険な事例だと認識することを踏まえて質疑しました。

落下した石は、都市公園法に定められた特殊公園である市管轄の三滝墓園内にあった石ではなかったことがわかりました。落石は国有林からであり、管理責任は農林水産省近畿中国森林管理局です。にもかかわらず市が対応したのはどうしてですか？

落石は 30cm×25cm×20cm の大きさでした。この体積に石の比重をかけると重さが算出できます。計算してみますと 35kg～40kg でした。原因をどのように分析していますか？

原因はわかっておりません

園路の管轄は市なので、市に責任があると考えています

実は、この落石は今回だけではありません。調べてみると、平成23年7月にも今回落石した地点から60m離れた園路に、同じような大きな石が落下していました。その折は、幸いにも大事に至らなくてよかったのですが、2回も同じようなことが起きています。今後はどのように対応するのですか？

本来、国の責任で事故処理をする必要があると認識しています。国に損害賠償を請求するべきと考えますがいかがですか？また、さらにこのような事故が起きた場合、今後国との交渉や調整はどのようにするつもりですか？

損害賠償の支払いは保険会社となっており、市の直接的な負担はありません。今後は国とも話し合いをしてまいります。

保険料は市民の税金です<^_^>

国と話し合っって落石注意の看板等の設置を検討します

質疑（消防上下水道委員会）

救急車出動について

Q. 山形市では119コールしたにもかかわらず、救急搬送してもらえなかった大学生の親が訴訟をおこしています。広島市ではどう対応をしていますか？

A. すべての119コールに対応しているのでそういうことはおこりません。

Q. 最近の救急車出動の傾向はいかがですか？

A. 軽症 …………… 45.3%
中等症…………… 44.6%
重症、重篤… 10.1%

Q. 1回の出動にいくらコストがかかっているのですか？

A. 1回約50,000円です。

え!!
そんなに(>_<)



コメント!!

救急車出動傾向が、軽症・中等症に大きく偏っています。私たちも適正利用を心がけなくてはいいけません、市民の税金ですから。早めの病院受診を心がけましょう。

消防・上下水道委員会 県外視察

11月7日～11月9日



八丈島（東京都）

人口約8,000の小さな町です。島全体が国立公園!! 保育園、学校、老人施設は海拔30m以上のところにすべて位置しています。火山地帯なので、地熱発電で3割程度は住民の生活がまかなえるとのことでした。グリーンアイランドを目指す町づくりに力を入れていました。

M8の震度を体験しています。
コワイ～!!!!

千歳市（北海道）

千歳市防災学習交流センター そなえーるは、防災拠点としてさまざまな状況をシュミレーションでき、その対応を学ぶ防災学習交流施設です。ICT技術を駆使した地震体験をはじめ、火災、水害など幅広い知識を得ることができます。広島市は総合防災センターがありますが、子どもなどが楽しく学べる仕組みにはなっていません。

*この市政報告書は、会派の了解を得て発行しています。



Run! Kyoko!!

まにわ恭子の走行記録

2012.9~2012.12

9/1 YWCA委員会 出席	30 幟町自主防災会 出席 WABAS広島勉強会参加	11/2 臨時議会 議会改革委員会
5 高速5号線トンネル検討委員会 会派勉強会	10/1 全体会議 / 議会改革委員会 地域女性団体協議会 出席	4 留学生会館まつり 参加 広島難病団体連絡協議会「市民と交流の集い」参加
6 がん患者ヒアリング	4 全体会議(総括)	5 中区大手町2丁目女子会 参加
7 広島特別支援学校開校式 参列	8 白島小学校運動会 出席	6 旧球場跡地検討委員会 傍聴
8 高齢社会をよくなる女性の会広島(WABAS) 総会 出席	11 YWCA委員会 出席	7
10 大都市税制委員会	13 高齢社会をよくなる女性の会・広島 勉強会参加	8 消防上下水道委員会(視察)
11 人にやさしいまちづくり特別委員会	15 病院事業検討委員会 傍聴	9
12 都市活性化委員会 傍聴	16 決算特別委員会(厚生、経済環境)	17 ひろしまドミネーションオープニングセレモニー 出席
13 本会議(市長説明)	17 決算特別委員会(文教、建設)	20 国際ソロプチミスト広島-もみじクラブ例会卓話講師
19 本会議(一般質問)	18 決算特別委員会(総務、消防上下水道)	21 常任委員会
20 本会議(一般質問)	20 青少年健全育成大会 参加	27 会派勉強会
21 本会議(一般質問) / クラブ会	23 決算特別委員会(討論・採決)	30 日本看護科学学会(東京)
22 リレー・フォー・ライフジャパンin尾道 参加	24 高齢社会をよくなる女性の会・広島 勉強会 参加	12/1
23	25 島根大学 講義	4 本会議(市長説明)
24 消防上下水道委員会	29 中区老人クラブ連合会スポーツ大会 出席 タカノ橋市政報告・相談会	7 本会議(一般質問)
25 常任委員会	30 日本尊厳死協会中国支部会 理事参加	10 本会議(一般質問)
26 本会議(議決)	31 広島平和記念資料館シュモアハウス開館記念式参列	11 本会議(一般質問)
29 CNS交流会 参加		12 常任委員会
		13
		14 本会議(議決)



「おぜんざいを作ったの。みんなで食べよう!!」馬庭さんは時々、甘いもの大好きの私たちにおぜんざいをふるまってくださいます。甘さ控えめ、栗の甘露煮入りです。「馬庭さんの手作り? うーん、おいしい。私は食べるのは好きだけど、おぜんざいを作ったことないですよ。」いつも時間に追われている馬庭さん、想像よりうんとこまめです。「うちの母はね、料理もお裁縫もなんでもこいのスーパーウーマンだったの。こだわりもあってね、すごく丁寧。出汁をとるのもかつおぶしを削り器でちゃんとけずっていたのよ。」冷奴にかけるときは長く薄く、きゅうりの酢の物の香りづけには先のほうを細かくと指示され馬庭さんはそれを手伝っていたそうです。「そのきゅうりの酢の物のおいしかったことといったら。干し海老をいれるのが母流。甥っ子が、おばあちゃんのきゅうりの酢の物、再現してくれないかなあ、小さいころ食べた味が忘れられない、と言うからやってみただけど、どこか違うのよね。」馬庭さんの、なんでも要領よく仕事はがやい、こだわるところにはとことんこだわる。それはお母様ゆずりなのかもしれませんね。さ、馬庭さん、がんばって無駄な予算けずってください。(高井)



青空市政
報告・相談

日時: 2013年 1月 15日(火) 13:30~15:00
場所: タカノ橋商店街バタバタふれあい広場
(中区大手町5丁目 商店街東側)

KYOKO'S SELECTION



《選択の科学》

著者; シーナ・アイエンガー
出版社; 文藝春秋

人生は選択の連続です。いかによりよい選択をするかを実証データに基づいて論証しています。全盲の学者の前向きな生き方と選択していくうえでの知恵が詰まっています。

《2012年版 包括外部監査の通信簿》

著者; 全国市民オンブズマン連絡会議
出版社; 全国市民オンブズマン連絡会議

広島市の運営をチェックする方法が、内部監査と外部に委託した監査と2通りあります。47都道府県、政令都市の外部監査人がどのレベルで監査したかを、全く別の組織が査定していくものです。



●カンパのお願い

後援会にカンパしていただくと助かります。1口千円で何口でもお願い致します。

◎郵便口座番号 01310-1-74320 まにわ恭子後援会

●ニュースレターをEメールでもお送りします。

メールでの送付をご希望の方は、まにわ恭子HP (<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>) から直接メールでお申し込みください。

まにわ恭子後援会

〒730-0051 広島市中区大手町2-5-11-204 TEL&FAX 082-541-3151

E-mail ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>



*このページは、まにわ恭子後援会の費用で作成しています。